

太陽のでがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

火災等で鳴るサイレンについて



60代・女性

火災等で鳴るサイレンは、時には長く、時には短く、何回も繰り返されるともあります。消防団員を招集するためと聞いたことがあります、サイレンの違いは何ですか。

町内会についてですが、町内会に加入していない方は、町報で配られるチラシやセンターだよりに

どは、どのようにして知るので
ようか。

お
答
え
し
ま
す

防災行政無線の屋外スピーカーから鳴らされる「サイレン」についてお答えします。

通常のお知らせではチャイムが鳴りますが、「緊急放送」ではサイレンが鳴ります。緊急放送は次のとおり大きく三種類あり、サイレンを鳴らす時間の間隔を決めています。

①「大津波・津波警報（避難指示）」では、サイレンを5秒鳴らして6秒休止を、2回繰り返してから避難のメッセージを放送します。

②「国民保護事案」いわゆるJアラートと呼ばれる、ゲリラ攻撃、テロ、弾道ミサイル攻撃の情報では、サイレンを14秒鳴らしてからメッセージが放送されます。

③火災発生による消防団員の招集は、サイレンを1分鳴らしています（戸別受信機からの放送はありません）。また「消防団の演習時の団員召集」は、サイレンを15秒鳴らして6秒休止を、3回繰り返しますが、前日と当日の直前に、

サイレンを鳴らす時間を戸別受信機にてお知らせしています。

サイレンは緊急性が高い放送をする際に鳴らしていますので、特に戸別受信機からサイレン音が聞こえたときは、落ち着いて慌てず身を守る行動をとってください。

次に、町内会についてです。

広報紙やチラシ等は、各町内会に協力をいただき、町内会へ加入している各世帯へ配布していただいております。

町内会に加入していない方へは、原則、広報紙やチラシ等を配布することができませんが、これらは役場ロビーや庶務支所、社会福祉センターに配置しており、ごなくてもご自由に持ち帰ることができますので、ご利用ください。

〈地域防災課・企画財政課〉



いざというときにすぐ対応できるよう、役場の新規採用職員を対象に、防災研修を実施しています。緊急放送もできるよう、放送訓練も行っています。

白糠アイヌミュージアムポコロを活用ください

7月13日(土)、釧路地区身体障害者福祉協会白糠分会の会員約20人が、研修交流事業の一環として「白糠アイヌミュージアムポコロ」を見学に訪れました。

今年4月にオープンした「白糠アイヌミュージアムポコロ」は、団体の受け入れも可能となっています。団体でご利用の際は、事前に問い合わせください。

問合先 ポコロ ☎ 6-0522 (月曜休館日 9~17時)

